



Time X Space



クローバーの「時×空」投資

クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2016年12月30日基準

日はまた昇る

皆様あけましておめでとうございます。新年ですので皆様が元気になるお話しを致しましょう。

「ご存知の干支は十干十二支で「甲子（きのえね）」にじまり「癸亥（みずのとい）」まで60年を一周期とします。実は前半の30年と後半の30年では大きく時代が変化すると言われています。今年2017年は「丁酉（ひのととり）」で、2014年の「甲午（きのえうま）」に始まった後半のサイクルの4年目の年となります。イギリスのEU離脱、トランプの大統領選での勝利と、反グローバル化の動きが顕在化した2016年でしたが、そのスタートは2014年のロシアによるクリミア



アの編入だったかも知れません。これにより米ロの関係が急激に悪化、かつての冷戦時代のような緊張関係が生まれました。

ところで、2014年から30年前の1984年「甲子（きのえね）」はどんな年だったでしょうか。ソ連のアンドロポフ書記長が死去、その後任として翌年ゴルバチョフが書記長に就任します。また、レーガンが再任された年でもありました。イギリ

スと中国が香港返還の合意をした年でもあります。つまり、今にして思えばグローバル化元年とも言えます。1989年のベルリンの壁崩壊でその変化が一気に顕在化したといえるでしょう。このように考えると、2014年から始まった反グローバル化の流れは、あと27年ほど続くかも知れません。実は、ここからが面白いのです。この30年ごとのサイクルを見ているうちに、日本の盛衰がピタリと当てはまる事に気づきました。

【盛】1894年からの30年。1894年に日清戦争開戦。イギリスと日英通商航海条約を締結。はじめて不

平等条約の改正に成功した年でもありました。その後、日英同盟を締結後、日露戦争に勝利。1918年には国際連盟の常任理事国になるなど、日本は世界の列強の仲間入りに。

【衰】1924年からの30年。1931年の満州事変、その後1933年には国際連盟を脱退し、世界の中でどんどん孤立化が進む。そして第二次世界大戦へ突入し、日本存亡の危機へ。

【盛】1954年からの30年。戦後の復興需要、朝鮮戦争に支えられ、1971年まで高度成長を記録。1979年には「ジャパン・アズ・ナンバーワン」が出版され、日本は世界の羨望の的に。1954年は自衛隊法と防衛庁設置法が設定、施行され、日本が再軍備を認められた年でもありました。

【衰】1984年からの30年。1988年にリクルー事件。かつての成功の奢りからか、目標を失った日本経済はやがてバブル崩壊へ。そして世界がグローバル化で活気づく中、ひとりデフレに苦しみます。阪神・淡路大震災、東日本大震災をはじめとする多くの震災や、オウム事件もありました。「失われた20年」と言われ、もはや日本の時代は終わったと揶揄され続けます。

そして、いよいよ2014年から「盛」の30年が始まりました。2014年からは飛躍的に来日観光客が増加して1300万人へ。ジュネーブから来たスイス人の友人も「日本がどんどん良くなっている！それに比べる」とスイスはダメだ」と誰かが書いたスイス称賛本を否定するような発言。当初は円安のお陰かと思っていた観光客の増加も、円高後も増え続け、2016年は2400万人超えになりそうです。2020年には東京オリンピックも開催されます。しかし、一番大事なことは、金融、医療、教育、農業等々すべてが「今さえ」「自分さえ」という価値観のもと行き詰まっている世界の人々を救うためにも、日本が本来持っていた哲学、美観、価値観を最大限活かしながら、我々日本人一人ひとりが世界に向けて提案し、挑戦していくチャンスが巡ってきたということです。クローバーも日本生まれの「直販」を是非世界に広めていきたいですね。

皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。

多根 幹雄

12月15日～2016年概観

12月の米国株式市場は、引き続きトランプラリーで

好調に推移し、高値更新が中盤までは続きました。特に、7日は、翌日のECB理事会での量的緩和策延長期待から上昇した欧州株の影響で大きく上げ、その後も順調に推移しました。さすがに、12日のFRBの利上げ発表以降は、クリスマス休暇の影響もあり、利益確定売りにも押され上昇は止まりました。一方、日本株式市場は、12月初旬こそ足踏みしたものの、クリスマス休暇直前までは、ほぼ順調に値を上げ、為替が118円台から、一旦円高に振れる局面でも大きな影響は受けず、昨年末の終値を越えて取引を終えました。こうした中、クローバーの各ファンドは、資金が大型株から中小型株にシフトしてきたので、年末にかけてようやく市場の上昇に追いつけました。

2016年全体はというと、やはり「驚きの連続」の一言に尽きます。前年末から不安定だった株式市場が、新年早々、中国株式市場の暴落、北朝鮮のミサイル発射などの政治的危機も加わってさらに下落、世界市場全体が巻き込まれる不安定な時期が始まり、前半は日本株式市場が大きく翻弄されました。6月には、イギリスのEU離脱（ブレグジット）が大方の予想に反して可決され、ちょうど開いていた日本株式市場が一番大きな影響を受けました。しかし、離脱が決まってみると実際の世界経済への影響度、スケジュール感が明らかになるにつれ、むしろ市場は安定、関心は、米大統領選挙に移ります。これも、大方の予想を裏切ってトランプ氏が当選し、日本株式市場のみが1000円を越す下落。そして、翌日には、トランプ氏の発信した大幅な減税や公共投資に期待が高まり株価は大反騰、そこからトランプラリーと呼ばれる状況が始まります。大きく下げた分、日本株は上昇も大きく、結局大納会には、前年末を上回る株価で取引を終えました。

こうした中、クローバーの各ファンドは、前年から保有していたTOPIX ETFなどを高値圏ですべて売却、各下落局面では、あらかじめ予定していたファンドを追加購入、今後の変動に備えて十分なキャッシュを準備しながら、4ファンドとも前年の終値を越える基準額で年末を終えることができました。2017年も、不安定な状況が続くことは間違いないでしょう。現在、ある程度のキャッシュを準備しながら、下落時、上昇時のどちらにも対応できる体制で市場を見守っている状態です。運用の成果をご期待ください。

磯野 昌彦

浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【12月の運用コメント】

トランプラリーで十分な利益が出たさわかみファンドを中旬に一部利益確定しました。
中旬以降、為替が円高方向に振れる状況も出て来ましたが、大型株から中小型株へのシフトが起こり、先月よりは状況は好転しました。TMA長期投資ファンド、コムジェストアメリカファンドが貢献し、前月期+3.37%となりました。
10%ほどのキャッシュを準備しており、下落局面では思い切った買いを予定しています。

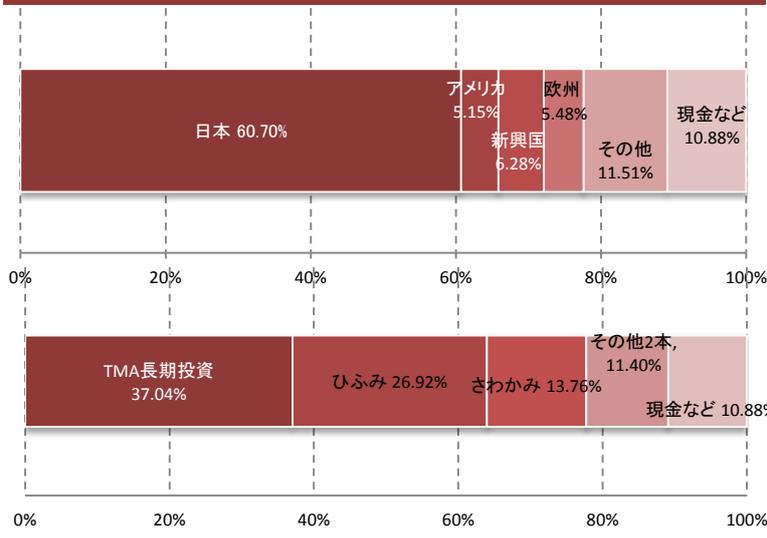
基準価額と純資産総額の推移



浪花おふくろファンド概況

基準価額	17,045円	信託期間	無期限
純資産総額	1,037百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		

資産構成比率(組入ファンド全5本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
3.37%	7.70%	9.43%	2.65%	25.81%	70.45%
				(複利年率) (7.95%)	(複利年率) (6.30%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.972%(税抜き0.9%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.25%(概算)
------------------	--

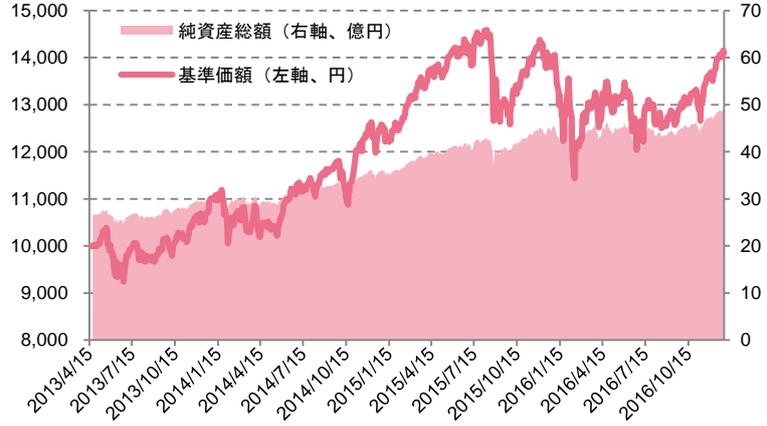
コドモファンド

変幻自在ずーっとおまかせ

【12月の運用コメント】

トランプラリーで十分な利益が出たTOPIX ETFを月初に全売却、中盤からは、さわかみファンドの一部を利益確定しました。
中旬以降、為替が円高方向に振れる状況も出て来ましたが、大型株から中小型株へのシフトが起こり、先月よりは状況は好転しました。SBIジェイリバイブファンド、TMA長期投資ファンド、コムジェストアヨーロッパファンドが貢献し、前月期+3.36%となりました。
15%近いキャッシュを準備しており、下落局面では思い切った買いを予定しています。

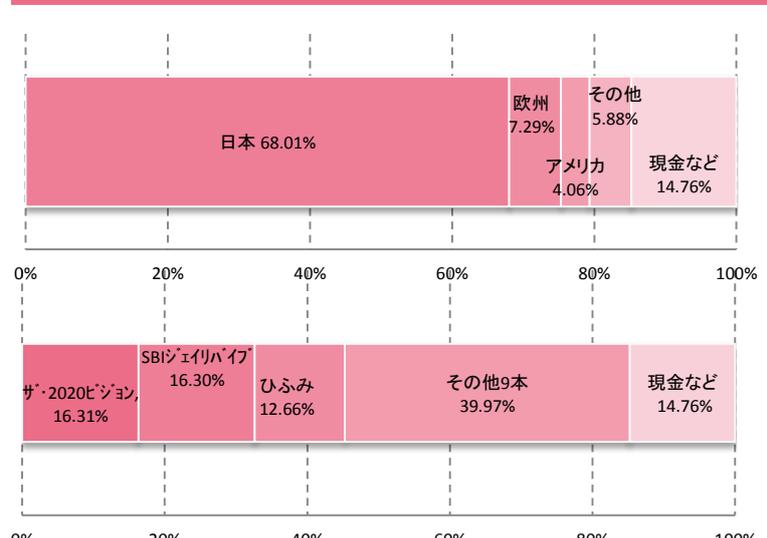
基準価額と純資産総額の推移



コドモファンド概況

基準価額	14,084円	信託期間	無期限
純資産総額	4,880百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日		

資産構成比率(組入ファンド全13本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
3.36%	8.04%	13.64%	0.43%	28.04%	40.84%
				(複利年率) (8.58%)	(複利年率) (9.66%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率1.08%(税抜き1.0%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.7±0.25%(概算)
------------------	--

コドモファンドおよび浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

らくちんファンド

国内外にベストバランス

【12月の運用コメント】

トランプラリーで充分な利益が出たさわかみファンドを中旬に一部利益確定しました。
 中旬以降、為替が円高方向に振れる状況も出て来ましたが、大型株から中小型株へのシフトが起こり、先月よりは状況は好転しました。TMA長期投資ファンド、コムジェストヨーロッパファンドが貢献し、前月期+3.80%となりました。
 11%ほどのキャッシュを準備しており、下落局面では思い切った買いを予定しています。

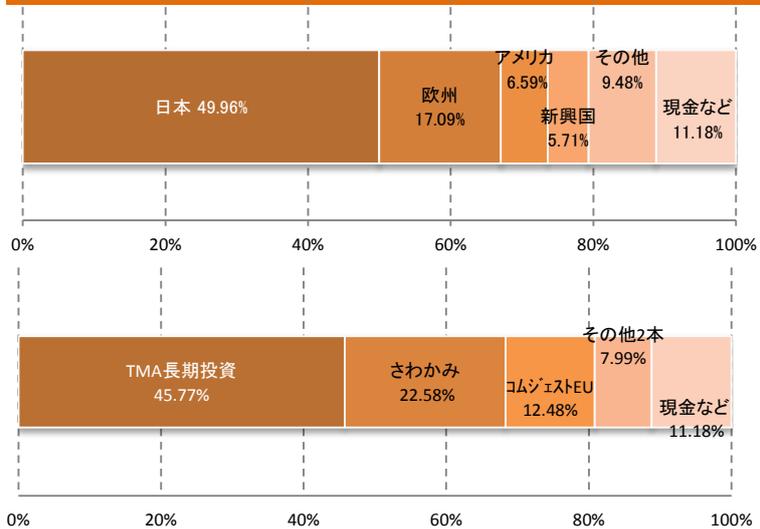
基準価額と純資産総額の推移



らくちんファンド概況

基準価額	14,460円	信託期間	無期限
純資産総額	786百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月24日		

資産構成比率(組入ファンド全5本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
3.80%	7.77%	13.23%	0.25%	21.83%	44.60%
				(複利年率)	(複利年率)
				(6.80%)	(4.34%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.972%(税抜き0.90%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.6±0.3%(概算)
------------------	---

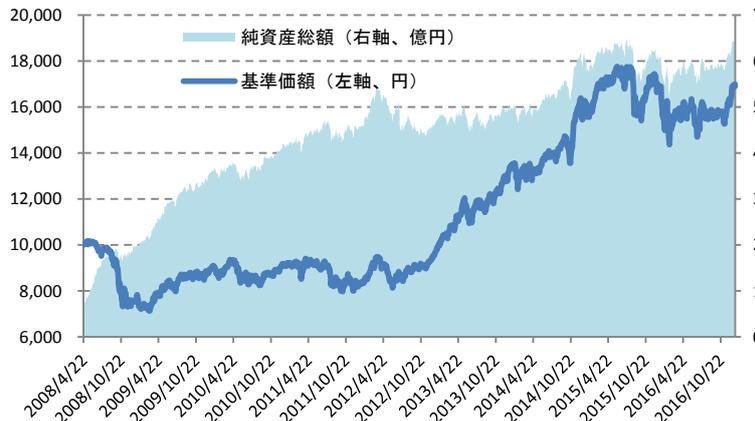
かいたくファンド

たっぷりと海外投資

【12月の運用コメント】

中旬以降、為替が円高方向に振れる状況も出て来ましたが、大型株から中小型株へのシフトが起こり、先月よりは状況は好転しました。
 TMA長期投資ファンド、コムジェストアメリカファンド、同ヨーロッパファンドが大きく貢献し、前月期+4.32%となりました。
 7%ほどのキャッシュを準備しており、下落局面では思い切った買いを予定しています。

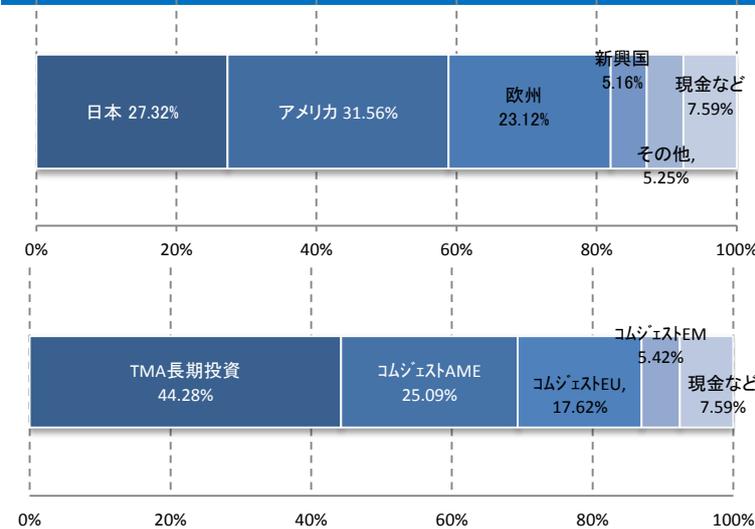
基準価額と純資産総額の推移



かいたくファンド概況

基準価額	16,907円	信託期間	無期限
純資産総額	641百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月22日		

資産構成比率(組入ファンド全4本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
4.32%	7.81%	13.03%	0.27%	26.14%	69.07%
				(複利年率)	(複利年率)
				(8.04%)	(6.23%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.756%(税抜き0.70%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.6±0.2%(概算)
------------------	---

かいたくファンドおよびらくちんファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。監査費用、信託事務の処理に要する諸費用等は、純資産総額の年0.108%(税抜0.10%)を上限として信託財産から支払うことができます。

米国政治の3つのポイントと資産運用



1月14日(土)
13:00~15:20

メガネの三城 心齋橋本店3Fサロン
大阪市中央区心齋橋筋1-4-26

1,000円
定員40名

平山賢一氏
(東京海上アセットマネジメント)



米国政治の3つのポイントと資産運用



1月20日(金)
18:30~20:50

ポーラ銀座ビル 4F ミシキムギンザ
東京都中央区銀座1-7-7

1,000円
定員33名

平山賢一氏
(東京海上アセットマネジメント)



ぷらっと銀座で学ぼう会



1月27日(金)
13:30~15:30頃

当社 会議室
東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3F

無料
定員6名

森田 久美子氏
(1級ファイナンシャルプランニング技能士)
田子 慶紀
(当社取締役業務管理部長)



将来のための「はじめの一步」



1月30日(月)
18:00~19:30頃

当社 会議室
東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3F

無料
定員5名

田子慶紀
(当社取締役業務管理部長)



ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバーから大切なお知らせ

【「平成28年分特定口座年間取引報告書」の発送について】
「特定口座年間取引報告書」は、特定口座を開設したお客様へ販売会社が作成・交付するものです。今回「平成28年分特定口座年間取引報告書」を郵送および電子交付(マイページ)いたしました。なお、年間一度もご換金(解約)されなかったお客様について郵送および電子交付(マイページ)を省略させていただいております。また、電子交付した年間取引報告書は「閲覧専用」となります。郵送をご希望のお客様は、弊社までお申し付けください。本報告書は、確定申告される場合に必要な書類となりますので、大切に保管してください。

【「取引残高報告書」の発送について】
「取引残高報告書」はお預かり残高とお取引の明細を四半期毎に作成・交付するものです。今回(2016年10月~12月期)は、期間中にお取引(売買等)があったお客様、および取引がなくても残高をお持ちで、最後の取引から1年が経過しているお客様に郵送および電子交付(マイページ)いたしました。対象となるお客様のうち、残高がある方は、12月末時点の基準価額での時価評価が記載されておりますのでご確認ください。

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、**2017年2月6日(月)**です。
金額変更・中止・再開締切日… **2017年1月24日(火)**
3月分新規・口座変更締切日… **2017年2月1日(水)**
※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。その際、ご本人様確認(氏名、住所、現在の契約内容等)をいたしますので、予めご準備をお願いいたします。

クローバー・アセットマネジメント株式会社
(受付時間: 平日9時~17時)

お客様専用通話料無料ダイヤル: 0800-5000-968

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp

えーでるわいす

クローバー・アセットマネジメント げっせほ ぶろく

2017年1月発行

クローバー・フェイスブックから

2016年12月17日

『クローバー2016感謝祭 心斎橋』

関西の皆様への強い要望もあって今年のはじめての開催。最初からパーティー、石津さんの乾杯でスタートしました。お蔭様で盛り上がりました。この一年を振り返っての「クローバー10大ニュース」「ジュネーブツアーのご案内」などの準備したメニューのほかに、お誕生日のお祝い、皆さん一人ひとりからお言葉をいただき、最後は森の迫力ある歌声の先導で大合唱。準備もなかなか大変でしたが、ここまで盛り上がりたただくと疲れも吹っ飛びますね。



2016年12月22日

『クローバー2016感謝祭 銀座』

年末恒例の感謝祭、今年も大盛況、参加者60名越えで、かなりの混雑でした。皆様いろいろ手土産ありがとうございました。澤上さん発声による乾杯から始まり、糸島さん誕生日、来賓の一言メッセージ、クイズ、カンツオーネ、クローバー10大ニュース、スイスツアーのご案内、日舞、オペラ歌手神戸さんの独唱と全員合唱など盛りだくさん、荒木さんの豪快な締めで幕を閉じました。



しつらえ構想、パン、ケーキ、固定種野菜のレシピなど2週間近く前から準備してきましたが、皆さんに喜んで頂け、疲れも吹っ飛ばすパーティーとなりました。恒例になってしまった糸島さんの誕生日会。今年も、張り切って熟成ケーキを作りました



新年の抱負



◆昨年、会社設立10周年の節目を超え、フアンド仲間の皆様との絆も一層緊密になってきたことを実感しています。今年はいろんなイベント、ツアーなども計画しております。今までの経験を生かしてクローバー独自の多彩な活動を展開し、さらに絆を深め、拡大していきたいと思っております。

社内では最年長ですので、これをプラスにいろんな形で皆様の御相談を受けられるよう個人として進化してゆきたいと考え、勉強に精を出すつもりです。

磯野 昌彦

◆騒がしかった申年が終わり、引き続き「騒ぐ酉年」が幕を開けました。来週はいよいよトランプ氏が米大統領に就任します。彼の発言や行動によりマーケットが大きく変動しています。この先の方向感も今の段階では掴めず、しばらくの間は混沌とした状態が続く気配です。しかし、今年は私たちの資産運用にフォロワーの風が吹くかも知れません。その根拠は？ これからのセミナーや勉強会でお話したいと思います。

昨年初夏から開始致しました「出前プチセミナー」は、ご友人や仲間と気楽に、そして皆様のご都合に合わせて開催することが出来ます。これまで聞けなかった疑問や質問を投げ掛けていただき、投資や資産運用への不安が無くなった、というお言葉もいただいています。世界が混乱する今、是非とも多くの方々に当セミナーをご利用いただき、そして、共に

歩んで行くことにより、少しでも将来への不安を払拭していただければ…と思います。ちよつと早いですが、来年の干支は「戌」。相場格言は「笑う」です。今年一年を乗り切り、来年は皆さんと一緒に「大笑い」したい…ですね！

田子 慶紀

◆クローバーでの「石の上にも3年」が過ぎ、これまでの経験を糧に飛躍の一年となるよう頑張ります。(飛び立つにはもう少し、ダイエットが必要かも?)

森 京子

◆2017年。憧れの?40代に突入しました♪アンチエイジング目標は継続して、運動不足の解消に力を入れます。まずは、愛犬ゴディバとの毎晩ジョギングデート♡ 11歳になるゴディバは走るのを嫌がるので、早歩きぐらいになりそうですけど。継続は力なりですよね☆

岡本 葉月

◆2016年8月に社員全員が発表した「10年後の自分」の中でも目標として掲げたのですが、今年はいくつかの資格取得に向け励んでいきたいと思っています。その一歩として、まずは3月に試験を受けますので、合格に向けて頑張りたいと思います。

水沼 智子

◆4月から小学生となり、新しい環境で頑張る我が子に負けないように、新しいことにチャレンジしていくと同時に、日々の業務は変わらず、ミスのないよう気を引き締めて頑張りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

渡辺 友子

